

令和 7 年 5 月 16 日

長野県知事様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度	
会 社 名	有限会社 川上組	
住 所	〒399-6303 長野県塩尻市奈良井837番地80	
代 表 者 名	代表取締役 永島 清貴	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設	施設名	所 在 地
所 在 地	該当なし	
(処理施設を有する場合)		
担 当 部 署	総務部	
担 当 者 名	田口和永	
連 絡 先	T E L	0264-34-3355
	F A X	0264-34-3346
	電子メールアドレス	kwkmgumi@joy.ocn.ne.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

- ・ 産業廃棄物減量化に伴いリサイクル率の向上に努めてきました。今後、各現場に施工前の排出抑制計画、施工中の数値把握と改善、施工後の報告・改善点・適切な処理の方法等の積み上げを行っていきます。
- ・ 社内において社員全員に周知、意識向上を図っていきます。
- ・ 産業廃棄物の減量化に向け分別を行い、見やすい所に処理の状況・排出状況を表示していきます。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (㊦・kg・m ³)	450.0	594.9	997.49	320.07
リサイクル量の推移 (㊦・kg・m ³)	415.0	400.0	950.0	280.0
売上高の推移 (円)	200,000,000	253,710,000	228,016,000	269,190,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・施工前の段階でリサイクル製品の使用が可能であるか十分考慮し、使用材料の無駄のない使用方法と設計を行い、各現場における共有化と排出の抑制及びリサイクル率の推進化に心掛けています。
- ・廃棄物の減量化に努めるよう社員全員の意識向上を図り、リサイクル率を高めるため自社で分別し処理を依頼しています。
- ・社内の不適正処理に対する教育を会議で常に心掛け、不法投棄等が判明した場合は関係機関等に迅速に連絡するとともに当社ができる事があれば協力体制をとります。
- ・塩尻環境スタンダードを実施しています。
- ・長野県 SDG s 推進企業第 21 期に登録しました。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
コンクリート二次製品	100	100	100	100
アスファルト	100	100	100	100
埋戻し	85	80	80	80
全 体	80	80	80	80